



WEEKLY NEWS

超私の奉仕

和歌山東南ロータリークラブ第2640地区 2005～2006

例会日 水曜日 (第1・第2夜間) 国際ロータリーRI会長カールヘルム・ステンハマー
 夜間・PM・18:30 国際ロータリー第2640地区ガバナー：平尾 寧章
 例会日 水曜日 (第1・第2夜間) 和歌山東南ロータリー会長 山口幸也
 昼間・PM・12:30 副会長 郷間博敏
 例会場 華月殿 和歌山市屋形町2-10 幹事 和田達男
 〒640-8227 会計 楠本整二 副幹事 郷間博敏
 事務局 和歌山市汀町26 経済センター7F 会場監督 駒阪純章 副会計 駒阪純章
 TEL073-423-3666 直前会長 中村美之 副会場監督 西田善昭 土屋一博
 FAX073-423-7200 クラブ会報委員長 中村美之 副委員長 鯨 拓也 片畑宏造
 http://www3.cypress.ne.jp/tonnan-rotary.html 委員 井畑順三
 E-mail a-rotary@coral.cypress.ne.jp 津川善昭

週報
24号
通算第1707

本日の例会 1月18日 (水) 「華月殿」 12:30 行 事 外部卓話 元(2001～2003)米山奨学生 鳥仁高娃(オルンゴワ)様 ロータリーソング 四つのテスト	次回の例会 1月25日 (水) 12:30 『華月殿』 行 事 外部卓話 「潜在脳の活性化④」吉本元紀様
--	---

先週例会報告 来訪者紹介・ゲスト SAA駒阪純章

会長報告
山口会長



幹事報告
和田幹事



第24回会長報告 2006/1/11
 皆さん あけましておめでとうございます。・・・とは言っても本日は松の内も過ぎ、正月気分といったところではありませんが、若いころは中正月(小正月とも言ったと思います)頃までは正月気分であって遊んでおった様に思います。
 又本日は鏡開きの日です、以前はとは言ってもずいぶん昔のことですが、鏡開きした餅をぜんざいとして食べた事を思い出しました。どうもこの何年か前からの正月は以前の様なゆっくりとした正月ではなく、慌ただしい三が日を過ごすようになってきているように思われます。
 私の自宅の近くには日前神宮・国懸神宮と二ヶ所のお宮さんがありますが、私が和歌山に住まいを構えた頃は大海日から三が日は大変な賑わいでしたが、最近では静かな三が日になってきおります。
 今日朝から日前神宮・国懸神宮・市戎神宮と残り福をいただきに御参りしてきました。日前宮のえびすさんは市戎と言われており、お宮のやしろの近くで「市」が立ち非常に賑わったところからきており、市のえべっさん、市えびすと呼ばれるようになったそうです。
 さて今年是我が和歌山東南RC発足35周年目になります、記念行事等着々と進み、残りフィリピンカブヤオRCとの国際奉仕部門と記念式典に向けて、35周年記念委員会の皆様方には後期はじめに当りご苦労様ですがよろしくお願い致します。

幹事報告 (平成18年1月11日)
 新年、明けましておめでとうございます。本年もロータリー活動へのご協力よろしくお願い申し上げます。
 ○各所からクラブへの年賀状が届いています。
 ○阪南ロータリークラブの創立20周年記念誌が届いています。
 ○1月の旭学園便りが届いています。
 上記を例会中に回覧致します。
 国際ロータリー2640地区
 2004～2005年のまとめの冊子が届きました
 2004～2005年度RI会長賞表彰
 藤井寺しゅらRC 堺おおいずみRC
 羽衣RC 和歌山RC
 岸和田RC 和歌山西RC
 岸和田南RC 和歌山東南RC
 和歌山東南ロータリークラブはRI会長賞を受賞いたしました、各委員会、会員の皆様のご協力ありがとうございました。

出席者報告 奥村智子委員長 ～明るい例会楽しい雰囲気作り～

◆ 会員総数36名 免除会員3名・名誉会員1名
 1月11日 (水) 26名 78.79% ◆ 12月24日(土) メークアップ出席 27名 81.82%

新年、明けましておめでとうございます。

1月のことを睦月と申します。睦は親睦のボクです。ですから1月は仲良く、親しみ合う月むつび合う月」ということになります。年の始め、1月の第一例会皆様お揃いで、仲良く、親しく例会を開けることは大変おめでたくもあり、ありがたいことだと思います。改めて、おめでとうございます。又、今年は和歌山東南ロータリークラブ35周年の記念すべき年です。このような素晴らしい2006年の年頭に成年生まれの卓話をさせていただけることは大変光栄で、胸がどきどき、足はがくがくとても緊張していますが、ケセラセラなるようにしかならない・・・がんばりますのでよろしくお願ひ申し上げます。



さて戌とは？

犬が人間の伴侶になったのは、今から5000年前ぐらいと聞いたことがあります。

「戌」にはいろんな意味があるのですが、動物としての犬は多産であることから安産を願ひ子供の成長を祈る象徴とされています。元禄時代、悪法「生類憐みの令」によって幕府を失望させたとされているのは、ご存じ第5代將軍徳川綱吉であります。「犬公方」と呼ばれた綱吉が「人の命よりも、自分の干支である犬の命のほうをことさら大事に扱った」と伝えられています。元々無益な殺生を禁じるための（お触れ）であり、実際に人が厳罰に処されたという記録も残されていないようです。

総務省によると成年生まれの人は現在約975万人、干支の中では最も少ないそうです。因みに一番多いのは丑（うし）年で約1109万人いるそうです。

・花咲翁（はなさかじい）昔話のひとつ、室町末期から江戸時代初期にかけての成立。正直者の翁が飼ひ犬に教えられて、宝物を掘り出したり、枯れ木に花を咲かせたりして殿様から褒美をもらうという筋に隣の欲深な翁の失敗談がからむ。

・忠犬ハチ公 飼ひ主に忠実で忠義な犬。

イヌは忠実、責任感と誠実、正直のシンボルです。

1. 犬が西向きゃ尾は東 当然であること。又、それをことさらめいて言う言葉。
2. 犬と猿 仲の悪い間柄のたとえ。犬猿の仲。
3. 犬に論語 いくら道理を説いて聞かせても益がないことのとえ。
4. 犬も歩けば棒に当たる 何かをしようとするれば、何かと災難に遭うことも多いというたとえ。
5. 犬も食わぬ 食えるものならなんでも食うはずの犬さえも食わない。ひどく嫌われることのとえ。夫婦喧嘩は犬も食わぬ。



私は昭和21年生まれですので、今年還暦を迎えます。人間って勝手なもので自分が若かったころ、誰かが還暦を迎えるとききますとすぐ御高齢だと思いましたが、自分がいざ還暦を迎える実感が全くありません。私の苑の最高齢者は104歳の男性です。

「しらん間に100歳になってしまった」とおっしゃっていますが、人生ってそんなものかな？ 一世紀生きて瞬間なのかな？ つかの間の人生なのかなとつくづく思います。日本女性の を迎えるに至ったという事実をしっかり受け止め、心身の健康に留意して、一からスタートする気持ちで頑張りたいと思います。

そこで最近読んだ本のなかで感銘を受けた本がございます。皆様方もすでに目をどうした方もいらっしゃるかもしれませんが、著者は齊藤茂太という精神科のお医者様で年齢は90歳ぐらい「いい言葉は、いい人生をつくる」という本です。この本の最初に、人生は長く生きると人の価値は「何ができるか」ではなく「何を楽しめるか」にかかっている、楽しみを見つけることは人間だけに許された生の醍醐味だといっています。この齊藤先生はパーティーが好きで、知らない人としゃべることが大好きだと書いておられ、そこからいろいろな情報を得てそれが楽しみになっているようです。又、「ストレスをなくすにはリラックスを増やすことだ」とも言っています。ストレスは健康に与えるマイナス面もあれば、心にはりをもたせ、やる気を引き出すプラス面もある、一種のスパイスだともいっている。大事なことはストレスをため込まないことだ。この齊藤先生はSTRESSでストレスをやっつけている。STRESSのアルファベットはエス、ティ、アール、イー、エス、エスで最初のSはスポーツ、Tはトラベル「旅行」、Rはレクリエーション、Eはイート「食べる」、Sはスリープ「ねむり」、最後のSは何でしょう？ 人間だけにあるスマイルです。年を重ねると顔にしわができるのは仕方がないとおもいますが、心にしわをつくらない、そのためにすすくなくとも一日一回感激するものを持ち続けたいと思います。楽しみは自分の足元にいくらでもある。何でも楽しみに変えよう。

人間はいくつになっても良い方向、良い方向と生きていきたいし、元気で長生きできたらと思います。一度きりの人生ですもの生き方上手を勉強したいものです。

ニコニコ箱



前田君・正月三ヶ日天候に恵まれました。本年が皆様の上に良き年でありますよう。
和田君・サンタさんで週報にたくさん写真を載せて頂きました。
保田君・会員の皆様、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく。
溝落君・あけましておめでとうございます。今年も親睦委員会へご協力お願いします。
竹中君・あけましておめでとうございます。年女の卓話させていただきます。よろしく！



ロータリー財団

土屋君・皆様あけましておめでとうございます。竹中さん卓話ががんばって下さい。 山本君・おめでとうございます。
奥村(智)君・あけましておめでとうございます。今年もホームクラブ出席をお願いします。

35周年記念

ご本人誕生日御祝い・市川君、松浦君、津川君。
配偶者お誕生日御祝い・溝落君、神谷君、坂口君。

釜中君・35周年記念パーティー本番の年となりました。

米山記年奨学金

神谷一恵様・米山奨学事業の主旨に賛同して。
山口君・後期、皆様のご協力お願いします。
有本君・明けましておめでとうございます。
中村君・新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。
松浦君・竹中さん、卓話ガンバッテ下さいネ。
津川君・いつも寄付有難うございます。

	本日	累計
ニコニコ箱	56,000	1,128,186
ロータリー財団	5,000	178,200
米山奨学金	128,000	772,000
東南育英会	0	46,000
35周年委員会	10,000	283,000
合計	199,000	2,407,386



COFFEE BREAK

知ってどーなる 知って得か！ お役に立つかわからんコーナー

● 花道 相撲の通路のことをこう呼ぶのは？

歌舞伎などで、役者が現われる道のことを花道という。また、相撲の東西の控えから力士が登場してくる通路のことも花道という。この言葉の起源は、相撲の方である。力士が登場する通路を花道と呼ぶようになったのは、平安時代のこと。その時代、毎年七月になると、天皇が有力な力士を集めて相撲を見る節会相撲がおこなわれていた。このとき、東西の力士は頭に造花をつけて入場した。つまり、「花道」は頭に花を飾って歩く力士にちなんで生まれた言葉なのである。